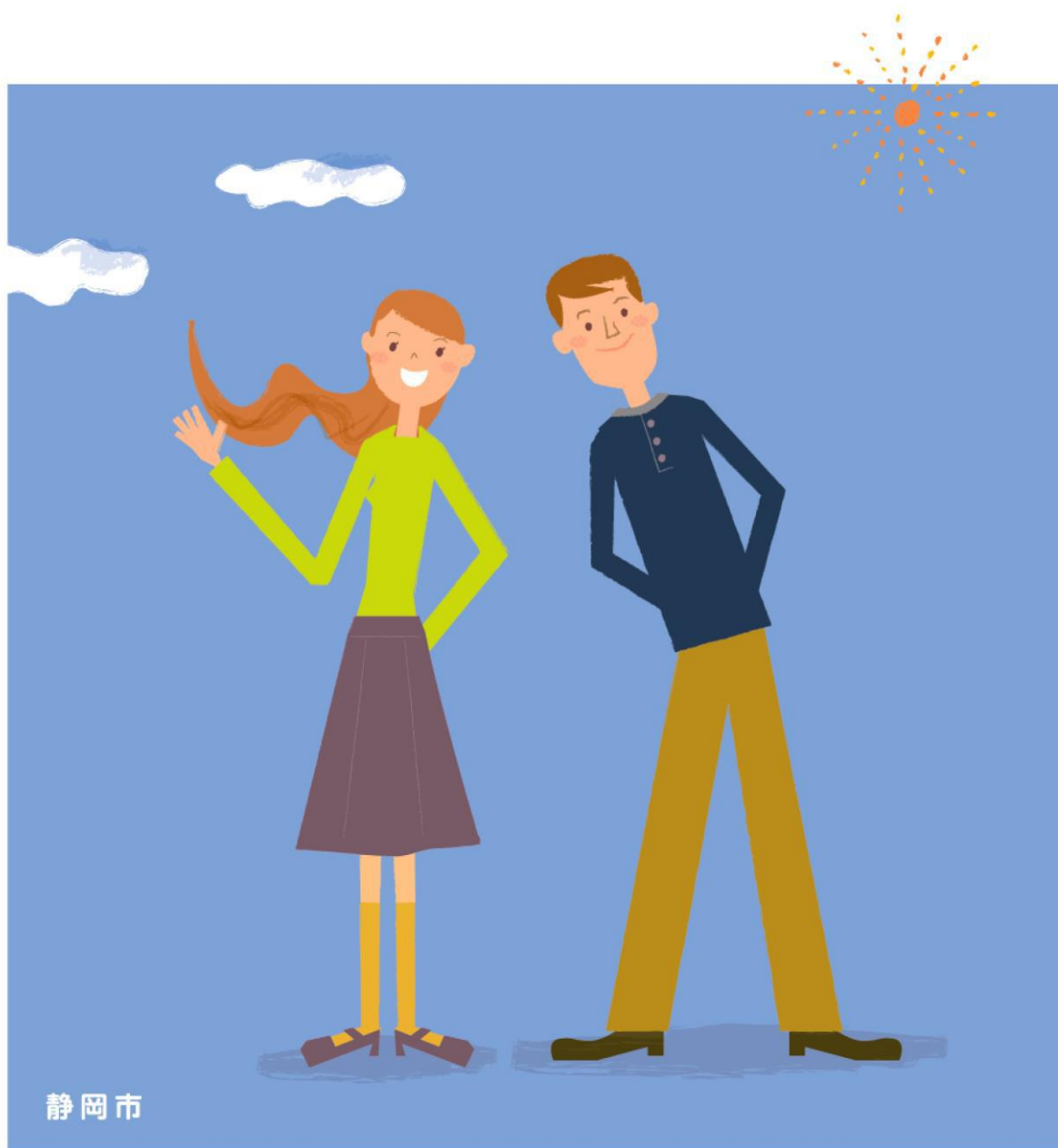


サポート ファイル

改訂案



サポートファイル ～支援の記録～

「サポートファイル～支援の記録～」とは

「サポートファイル～支援の記録～」は、今までに受けてきた各種の支援を、一まとめにして記録するファイルです。支援の経過を記録していくことで、ライフステージに応じた適切なアドバイスやサポートを受けやすくなります。また、過去の記録を振り返るときにも役立てることができます。

「サポートファイル～支援の記録～」は、すべての人がいきいきと生活をしていくために作成するものです。支援の記録を通じて、あなたとご家族の生活の質（QOL※）を高めていくとともに、地域全体であなたの支援を応援していく社会になることを願っています。

※ QOL・・・クオリティー・オブ・ライフ(Quality Of Life)の略で、人々の生活を物質的な面から量的にのみとらえるのではなく、精神的な豊かさや満足度も含めて、質的にとらえる考え方です。

「サポートファイル～支援の記録～」の使い方について

「サポートファイル～支援の記録～」は、家族や本人が、支援の経過を生涯に渡って記録し、活用していくこと目的に作成するものです。また、すべての人が使うことができるようになっております。

このため、作成に当たっては以下のルールがあります。

- ファイルは、本人や家族が管理し、活用してください。
- このファイルは、自由に利用することができます。ぜひ、積極的に活用していきましょう。
- ファイルに綴じ込まれている各シート（様式）は、全部記入する必要はありません。記入しづらいところ、わからないところは、そのままでも構いません。また、不要なシートをファイルから取りはずしたり、新たなシートを追加することもできます。
- シートが不足するときは、このファイルの配布場所において、シートのみを追加で受け取ることができます。また、市ホームページにおいて、様式の電子媒体をダウンロードすることもできます。

- 各種支援の記録書や受診結果表などは、このファイルにそのまま綴じ込むことができます。また、これら記録と一緒に使うことで、あなたの支援の経過を総合的にみることができます。
- このファイルは、就職・転職や生活の場などがかわる際の「連絡ノート」として使用することが可能です。新しい職場やサポート機関（※）の支援者（スタッフ・職員）にお見せいただくことで、今までの経過説明を効果的に行え、また継続的、一貫的なサポートを受けることができます。
- シートの内容によっては、本人や家族だけでは記入が難しいところがあるかもしれません。そのときは、サポート機関の支援者（スタッフ・職員）のアドバイスを受けてください。

※ サポート機関・・・あなたの支援に関わるすべての機関（学校・医療機関・就労支援機関・福祉関係施設・市（区）役所各窓口・各種相談窓口など）を指します。

サポート機関の皆様へ

「サポートファイル～支援の記録～」は、本人が受けてきた各種支援の経過を記録することで、ライフステージに応じた適切なアドバイスやサポートを受けることを目的としています。

このファイルは、家族や本人が作成することが原則ですが、内容によってはサポート機関のアドバイスが必要となるときがあります。そのときは、ぜひ、書く内容や書き方、整理の仕方をアドバイスしていただきますようお願いいたします。（書き方等に決まりはありませんので、それぞれの機関にとってやりやすい方法でアドバイスしてあげてください。）

また、参考となる資料（記録書）などがございましたら、家族や本人にお渡しいただき、このファイルと一緒に綴じ込むようにアドバイスしていただきますよう、併せてお願いいたします。

平成30年4月



静岡市

目次

あなたと家族について（基本情報シート）	・・・・・・・・・・4ページ
発達歴・成育歴	・・・・・・・・・・5ページ
学校と就職等の履歴	・・・・・・・・・・9ページ
相談の履歴	・・・・・・・・・・10ページ
学齢期の様子	・・・・・・・・・・11ページ
相談シート	・・・・・・・・・・16ページ
サポートプランⅠ	・・・・・・・・・・18ページ
サポートプランⅡ	・・・・・・・・・・19ページ
同意書	・・・・・・・・・・20ページ

(該当項目に○印及びご記入ください。)

[illegible][illegible]

4

発達歴・成育歴

＊ 発達歴・成育歴についてお書きください。

<0歳から1歳ごろの発達について>

1. 首のすわりは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
2. 寝返りは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
3. おすわりは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
4. はいはいは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
5. つかまり立ちは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
6. ひとり立ちは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
7. 歩きはじめは、何ヶ月ごろでしたか？ _____ヶ月ごろ
8. 走るのは、何ヶ月ごろでしたか？ _____歳 _____ヶ月ごろ
9. 要求の指さし（何かに興味をもった時に、それを知らせる/伝えるための指さし）はありましたか？
あつた（_____ヶ月ごろ） ・ なかつた
10. ジェスチャー（バイバイ、お手でパチパチ、手を挙げてハイなど）はありましたか？
あつた（_____ヶ月ごろ） ・ なかつた
11. かたこと（マンマ、ブーブなど）はありましたか？
あつた（_____ヶ月ごろ） ・ なかつた
12. 2語文（ママきて、ジュースちょうだい、など）はありましたか？
あつた（_____歳 _____ヶ月ごろ） ・ なかつた
13. 3語文（パパあっちいこう、など）はありましたか？
あつた（_____歳 _____ヶ月ごろ） ・ なかつた

<1歳ごろのことについて当てはまるものに○をつけてください>

1. 人のいる方向に顔を向けなかった はい ・ いいえ
2. 母を視線で追わなかった はい ・ いいえ
3. 母の顔をみても笑顔をみせなかった はい ・ いいえ
4. 人見知りをしなかった はい ・ いいえ
5. 人見知りが激しかった はい ・ いいえ
6. あやしても喜ばなかった はい ・ いいえ
7. 音がしても知らんふりをしていた はい ・ いいえ
8. おとなしくて手がかからない子だった はい ・ いいえ
9. 他人の介入をいやがり一人の時のの方が機嫌が良かった はい ・ いいえ
10. 抱きにくくだかれにくい子だった はい ・ いいえ
11. まねなどをしなかった はい ・ いいえ
12. おもちゃへの興味が少なかった はい ・ いいえ
13. 睡眠が不規則だった はい ・ いいえ
14. かんの強い子だった はい ・ いいえ

15. 喃語（ママ・ダダなど赤ちゃん言葉）が少なかった はい ・ いいえ

16. 見てほしいものを見せにくることが少なかった はい ・ いいえ

<3 歳ごろから 6 歳ごろのことについてお書きください>

1. 親から平気ではなれたり、頻回に迷子になったりしましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

2. 視線が合わないことはありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

3. 名前を呼んでも気づかないことはありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

4. ことばの遅れはありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

5. オウム返しはありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

6. 奇妙な動作やしぐさはありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

（どのような動作やしぐさでしたか：

）

7. こだわりがありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

（どのようなこだわりでしたか：

）

8. 興味・関心が強いことはありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

（何に対してでしたか：

）

9. 多動傾向はありましたか？

はい（ ____ 歳ごろ） ・ いいえ

10. 保育所・幼稚園で

入園当初行きしづることがありましたか？

はい（期間 ____ ） ・ いいえ

集団参加はできましたか？

はい ・ いいえ（ ____ 歳ごろ）

いいうえの場合

友だちと仲良く遊べましたか？

はい ・ いいえ（ ____ 歳ごろ）

物の貸し借りはできていましたか？

はい ・ いいえ（ ____ 歳ごろ）

遊びのルールは理解できていましたか？

はい ・ いいえ（ ____ 歳ごろ）

<健診で指摘されたことや相談をしたことがありましたらお書きください>

4 か月児健診： はい ・ いいえ

（はいの場合の内容：

）

10 か月児健診： はい ・ いいえ

（はいの場合の内容：

）

1 歳 6 か月児健診： はい（指摘された・相談をした） ・ いいえ

（指摘または相談の内容：

）

2 歳児健診： はい ・ いいえ

（はいの場合の内容：

）

3 歳児健診： はい（指摘された・相談をした） ・ いいえ

（指摘または相談の内容：

）

1. 授業に参加できていましたか？ できていた ・ できていなかった
(参加できなかった授業：)

3. 授業中に騒ぐことはありましたか？ あった ・ なかった

5. 得意な教科はありましたか？ あった ・ なかった
(教科名：)

7. 字を書くことに苦手さがありましたか？

あった ・ なかった

8. 字をよむことに苦手さがありましたか？ あった ・ なかった

9. 計算することに苦手さがありましたか？ あった ・ なかった

10. 会話することに苦手さがありましたか？

11. 視力や聴力に問題がありましたか？

12. 学校でのこれらの学習の苦手さは小学校何年生ごろから気になりましたか？ 歳頃

14. こだわりはありましたか？ あった ・ なかった
(どのようなこだわりでしたか：)

16. 集団活動での問題はありましたか？ あった ・ なかった
(あった場合の内容：

18. 家庭内での問題はありましたか？ あった ・ なかった

19. 学校でよく指摘されたことがあればお書きください。
()

＊ 感覚の特徴について、現在の状態について例の中に当てはまるものがあれば○をつけ、必要に応じて追加事項をお書きください。

1. 触覚（触る）の問題はありますか？ ある ・ ない

例：特定の服しか着ない（肌触りにこだわるなど）、ぬれた服をすぐ脱ぐ、
ブラシで髪をとくことが苦手、特定のものしか食べない、冷めると食べない、
流水や砂などをずっと触っている、けがをしても痛くない、軽い接触には気づかない、
抱きしめられることが好き、その他に硬さ・柔らかさ・鋭さ・鈍さ・暑さ・冷たさ・痛さ

2. 前庭感覚（バランス）、固有感覚（体の知覚）の問題はありますか？ ある ・ ない

例：座る時に体を傾ける、一定時間姿勢の保持ができない、体の動かし方がぎこちない、
不器用である、動作が鈍い、新しい姿勢に抵抗がある、道具をうまく使えない、
動きを始めたたり止めたりするのが苦手、人との距離をうまくとれない、
前に人がいてもよけられないなど運動や位置関係に関すること

3. 視覚（見る）の問題はありますか？ ある ・ ない

例：光るものが好きでじっと見ている、換気扇や車輪が回る様子や排水の渦をずっと見ている、
文字の形がとれない（雑に書く）、読めない（文字をとばす）、必要なものを見つけだせない、
蛍光灯の光がちらつく、必要なものに注意を向けることが難しい、
視界に入っているはずなのに無視をする、その他に色・濃淡・線・形・動体視力

4. 聴覚（聞く）の問題はありますか？ ある ・ ない

例：特定の音が好き、特定の音が嫌い、騒音の中では集中できない、
小さな音でも注意がそれる、聞こえていないような様子を見せる、
特定の音（犬の鳴き声など）が聞こえるとその場で動けなくなる、
特定の音が嫌いで声を出したり耳をふさいだりして音を打ち消そうとする、
周りの人には気にならない音に過敏に反応する、
その他に音の大小・音の高低・近い遠いなど

5. 味覚（味わう）の問題はありますか？ ある ・ ない

例：偏食がある、調味料をたくさんかける（濃い味を好む）、特定の食べ物を好む・嫌う、
その他に甘さ・辛さ・塩辛さ・苦さ・酸っぱさ・口の中の過敏など

6. 嗅覚（においをかぐ）の問題はありますか？ ある ・ ない

例：特に敏感なにおいがある（好き嫌い）、においが苦手でそこにいられない、
物に対してにおいをかぐことで落ち着く、特定のにおい（揚げ物など）が嫌いである

7. その他感覚の問題について気になることがあればお書きください。

()

学校と就職等の履歴

* 履歴（学校・職歴など）についてお書きください。

区分	学校名・会社名など	在籍期間
保育園 幼稚園		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
小学校		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
中学校		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
高校		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
大学 専門学校		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
就職先 など		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月

相談の履歴

＊ これまでにサポートを受けた内容や相談した内容をお書きください。

療育教室、学校、医療機関（病院）、精神保健福祉センター、就労支援機関（ハローワーク、障害者職業センターなど）、各種支援機関、相談機関、市（区）役所等

サポート機関名	年月日	年 齢 (歳)	相談内容	受けたアドバイスや 支援の内容	担当者

学齢期の様子

記入日（ 年 月 日）記入者（氏名： 続柄： ）

各項目の当てはまるところに丸をつけてください(数字を○で囲んでください)。

A 学習面について

	ない	稀にある	時々ある	よくある
1. 聞く				
聞き違いがある（「知った」を「行った」と聞き間違える）	0	1	2	3
聞き漏らしがある	0	1	2	3
個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい	0	1	2	3
指示の理解が難しい	0	1	2	3
話し合いが難しい(話しの流れが理解できず、ついていけない)	0	1	2	3
2. 話す				
適切な速さで話すのが難しい（たどたどしく話す。とても早口である）	0	1	2	3
言葉につまったりする	0	1	2	3
単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をしたりする	0	1	2	3
思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい	0	1	2	3
内容をわかりやすく伝えるのが難しい	0	1	2	3
3. 読む				
初めて出てきた単語や、普段あまり使わない語などを読み違える	0	1	2	3
文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする	0	1	2	3
音読が遅い	0	1	2	3
勝手読みがある（「いきました」を「いました」と読む）	0	1	2	3
文章の要点を正しく読みとるのが難しい	0	1	2	3
4. 書く				
読みにくい字を書く（字の形や大きさが整っていない、まっすぐに書けない）	0	1	2	3
独特の筆順で書く	0	1	2	3
漢字の細かい部分を書き違える	0	1	2	3
句読点が抜けたり、正しく打てなかったりする	0	1	2	3
限られた量の作文や決まったパターンの文章しか書けない	0	1	2	3

	ない	稀にある	時々ある	よくある
5. 計算する				
学年相応の数の意味や表し方についての理解が難しい（三千四十七を 300047 や 347 と書く。分母の大きい方が分数の値として大きいと思っている）	0	1	2	3
簡単な計算が暗算でできない	0	1	2	3
計算をするのにとても時間がかかる	0	1	2	3
答えを得るのにいくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい（四則混合の計算。2 つの立式を必要とする計算）	0	1	2	3
学年相応の文章題を解くのが難しい	0	1	2	3
6. 推論する				
学年相応の量を比較することや、量を表す単位を理解することが難しい（長さやかさの比較。「15cm は 150mm」ということ）	0	1	2	3
学年相応の図形を描くことが難しい（丸やひし形などの図形の模写、見取り図や展開図）	0	1	2	3
事物の因果関係を理解するのが難しい	0	1	2	3
目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正するのが難しい	0	1	2	3
早合点や飛躍した考え方をする	0	1	2	3

B 行動面について

	ない	稀にある	時々ある	よくある
1. 不注意				
学校の勉強で、細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをしたりする	0	1	2	3
課題や遊びの活動で注意を集中し続けるのが難しい	0	1	2	3
面と向かって話しかけられているのに、聞いていないように見える	0	1	2	3
指示に従えず、また仕事を最後までやり遂げない	0	1	2	3
学習課題や活動を順序だてて行う事が難しい	0	1	2	3
集中して努力を続けなければならない課題（学校の勉強や宿題等）を避ける	0	1	2	3
学習課題や活動に必要な物をなくしてしまう	0	1	2	3
気が散りやすい	0	1	2	3
日々の活動で忘れっぽい	0	1	2	3

	ない	稀にある	時々ある	よくある
2. 多動性—衝動性				
手足をそわそわ動かしたり、着席していてももじもじしたりする	0	1	2	3
授業中や座っているべき時に席を離れてしまう	0	1	2	3
きちんとしていなければならない時に、過度に走り回ったりよじ登ったりする	0	1	2	3
遊びや余暇活動におとなしく参加することが難しい	0	1	2	3
じっとしていない、または何かに駆り立てられるように活動する	0	1	2	3
過度にしゃべる	0	1	2	3
質問が終わらない内に出し抜けて答えてしまう	0	1	2	3
順番を待つのが難しい	0	1	2	3
他の人がしていることをさえぎったり、じゃましたりする	0	1	2	3

C 対人関係について

	ない	少しある	よくある
1. 社会性			
目と目で見つめあう、身振りなどの多彩な非言語的な行動が困難である	0	1	2
同年齢の仲間関係を作ることが困難である	0	1	2
楽しい気持ちを他人と共有することや気持ちの交流が困難である	0	1	2
友達と仲良くしたいという気持ちはあるが、友達関係をうまく築けない	0	1	2
友達のそばにいても、一人で遊んでいる	0	1	2
球技やゲームをする時、仲間と協力してプレーすることが難しい	0	1	2
色々なことを話すが、そのときの状況や相手の感情、立場を理解しない	0	1	2
共感を得ることが難しい	0	1	2
周りの人が困惑するようなことも、配慮なしで言うってしまう	0	1	2
2. コミュニケーション			
話し言葉の遅れがあり、身振りなどで補おうとしない	0	1	2
他人と会話を開始し継続する能力に明らかな困難性がある	0	1	2
常同的で反復的な言葉の使用または独特な言語がある	0	1	2
その年齢に相応した変化にとんだ自発的なごっこ遊びや社会性のある物まね遊びができない	0	1	2
含みのある言葉の本当の意味がわからず、表面的に言葉通りに受け止めてしまう事がある	0	1	2

会話の仕方が形式的であり、抑揚なく話したり、間合いがとれなかったりする事がある	0	1	2
	ない	少し ある	よく ある
3. こだわり			
強いこだわりがあり、限定された興味だけに熱中する	0	1	2
特定の習慣や手順にかたくなにこだわる	0	1	2
反復的な変わった行動（例：手や指をバタバタさせる等）をする	0	1	2
物の一部に持続して集中する	0	1	2
みんなから「〇〇博士」「〇〇教授」と思われている（例：カレンダー博士）	0	1	2
他の子どもは興味がないような事に興味があり自分だけの知識の世界を持っている	0	1	2
空想の世界（ファンタジー）に遊ぶ事があり、現実との切り換えが難しい場合がある	0	1	2
特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記であり、意味をきちんとは理解していない	0	1	2
とても得意な事がある一方で、極端に苦手なものがある	0	1	2
ある行動や考えに強くこだわる事によって、簡単な日常の活動ができなくなることがある	0	1	2
自分なりの独特な日課や手順があり、変化や変更を嫌がる	0	1	2
4. その他			
常識的な判断がむずかしいことがある	0	1	2
動作やジェスチャーがぎこちない、手先が不器用	0	1	2
感覚の偏りがある（例：特定の音を極端に嫌がる、触られる事をすごく嫌がる、極端な偏食、逆にきらきらした物を見るのが大好き、グニャグニャした物を触るのが大好き等）	0	1	2

D その他について

特徴	主な様子
<ul style="list-style-type: none"> • 知的発達 (学習の様子など) • 視覚 (視力など) • 聴覚 (聴力など) • 肢体 (歩行など) • 病虚弱など (疾病・疾患など) 	

相談シート

記載日 平成 年 月 日

ふりがな：()
相談者：() 男 ・ 女
生年月日： 昭和 ・ 平成 年 月 日 満 歳
記載者氏名()続柄()電話()
<p>* 診断を受けていますか？ 受けている ・ 受けていない</p> <p>診断を受けている場合には、診断時期、診断機関（医療機関等）、診断名をお書きください。</p> <p>診断時期 （ 昭和 ・ 平成 年 月ごろ ）</p> <p>診断機関 （ ）</p> <p>診断名 （ ）</p> <p>* 現在相談をしたいことは何ですか？</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>それはいつ頃から、どのような症状・状態が、どのような経過で生じましたか</p> <p>* 当センターへ相談を申し込みになられた理由やきっかけ、経過についてお書きください。 （例：ハローワークで勧められた、知り合いから勧められた、自分で探した等）</p> <p>* 今回当センター相談に当たり、相談に期待すること、希望することをお書きください。 （例：助言を聞きたい、医療情報を知りたい、検査について知りたい、就労について知りたい等）</p>

＊ 相談者がご本人の場合に記入してください。

1. 今回の相談についてご家族はどうお考えですか？

(例：家族も相談を希望、あまり乗り気ではない、特に家族には説明していない等)

2. 相談に際して配慮してほしいことがあればお書きください。

＊ 相談者がご家族の場合に記入してください。

1. 今回の相談についてご家族はどうお考えですか？

(例：家族も相談を希望、あまり乗り気ではない、特に家族には説明していない等)

2. 相談に際して配慮してほしいことがあればお書きください。

＊ 相談に際しての配慮点（支援センター「きらり」で記入をします）

サポートプランⅠ 記入日： 年 月 日
 相談者： (歳) 続柄：
 支援機関名： 支援者：

近況報告

--

相談したいことを具体的に書いてください（3 つまで）

	相談したいこと	今現在の対応	アドバイス
1			
2			
3			

今日の相談のまとめ

1) ご本人の状況と特徴について

--

2) ご本人の状況と特徴に合わせた対応

--

3) 相談内で、以下の支援機関について、紹介・説明をしました。

--

サポートプランⅡ 作成日： 年 月 日

相談者： (歳) 続柄：

支援機関名： 支援者（作成者）：

特徴	本人の行動と特徴	支援の方向性
情報処理（理解）の特徴		
表出コミュニケーションの特徴		
社会性・対人関係の特徴		
学習面の特徴 （読む、書く、計算する）		
転導性・衝動性 注意・注目の特徴 切り替えの困難さ		
時間管理の特徴		
空間認知の特徴		
感覚の特徴		
微細・粗大運動		
感情コントロール の特徴		
記憶の維持の特徴		
長期記憶の特徴		

同意書（例）

同意書

（学校・サポート機関名）

様

（氏名） の「すくすくファイル～発達と成長の記録～（サポートファイル～支援の記録～）」に記載されている個人情報を貴機関へ提供し及び貴機関において活用すること（並びに関連する情報を貴機関において収集すること）に同意いたします。

ただし、その活用（及び収集）は、「すくすくファイル～発達と成長の記録～（サポートファイル～支援の記録～）」の作成のために限るものとします。

年 月 日

家族住所：

家族氏名：

（氏名を自署するか、記名押印してください。）

本人住所：

本人氏名：

（氏名を自署するか、記名押印してください。）

※ 本人が成人（満18歳以上）で、かつ、自ら署名又は押印できる場合は、本人の欄への記入をお願いいたします。



氏名